

「第40回東海地区 みどりの少年団 サマージャンボリー」 を開催しました

東海三県のみどりの少年団が一堂に集い、野外活動を通して緑の大切さを学ぶとともに、お互いの親睦を深め、規律・協同・奉仕の心を養うことを目的に、「みどりの少年団サマージャンボリー」を開催（国土緑化推進機構、三菱UFJ環境財団、愛知県・三重県・岐阜県の各緑化推進委員会 主催）しました。

岐阜、愛知、三重の三県から参加の14団79名が、二泊三日の日程で四日市市少年自然の家に集い、キャンプカウンセラーの指導のもと多くを学びながらお互いの交流を深めました。

班は三県混成。夕食のメニューはカレーライス。材料は争奪戦で獲得しなければなりません。慣れない飯ごう炊さんに手間取りました。夕食後は三重県農林事務所の職員の方による指導で木での火おこし体験。お互いの親睦を深めました。

二日目は、あいにくの雷雨で予定の一部を変更しましたが、初めての kayak で自然とふれあい、伊勢型紙の彫刻と紙漉きで伝統工芸を体験し、夜にはキャンプファイヤーを楽しむなど盛りだくさんの活動を行いました。

最終日は、楽しかった思い出を色紙に寄せ書きした後、代表がお別れのあいさつを行い、来年開催予定の岐阜県へ大会旗を引継いで3日間の集団活動を締めくくりました。

岐阜県からは、海津市みどりの少年団、北方小学校みどりの少年団、揖斐小学校みどりの少年団、牧谷小学校みどりの少年団、多良峡もみじ少年団、一之瀬みどりの少年団の6団38名が参加しました。

(公社)岐阜県緑化推進委員会 専務理事 白井征雄



オリエンテーション



伊勢型紙の彫刻



夕食づくり



カヤック体験



火おこし体験



キャンプファイヤー



長良川に沿った森林及び峡谷美

奥長良川県立自然公園

■所在地: 関市、美濃市、郡上市

■面積: 30,122ヘクタール

■指定年月日: 昭和44年4月1日

概要

長良川や支流の吉田川とその水源地域の山岳地帯を主体とする南北約80kmにわたる公園です。公園の北端近くに位置する大日岳(標高1,709m)と南端の関市保戸島付近(標高約35m)では、約1,600m余りの標高差があり、異なる気象条件による動植物の変化を見ることができます。

歴史、文化

関市の長良川で行われる小瀬鵜飼は、岐阜市の長良川鵜飼とともに皇室御用の鵜飼で、千年を超える歴史を有しています。長良川鵜飼に比べて小規模ですが、素朴で古典的な漁法が受け継がれています。

関市の上流にあたる美濃市上有知の長良川河畔には、飛騨高山藩初代藩主であり、上有知藩初代藩主にもなった金森長近により開かれた上有知湊の灯台と船着き場跡の石段などが残されています。上有知湊は江戸時代から明治時代末年までこの地方の物資の流通・交通の中心でしたが、電車の開通により衰退しました。

見どころ

●釜ヶ滝

郡上市美並町にある一の滝、二の滝、三の滝からなる滝です。二の滝の岩盤が巨大な釜のように見えることからその名がついたとされています。

【利用案内】

国道156号線沿いの吉田小学校を山側へ約10分／駐車場有

●片知(かたじ)溪谷

長良川の支流の板取川に流れ込む清流・片知川沿いの溪谷で千畳岩などの巨岩、奇岩が点在しています。

●高賀山系

瓢ヶ岳(ふくべがたけ)や片知山(かたじやま)などで構成され、主峰の高賀山は一等三角点です。その山麓にはウナギ伝説で知られる粥川や、水がきれいな高賀溪谷があります。



【自然環境保全課 北川 幸江】 ●詳しい内容を知りたい方は TEL 058-272-1111 内線(2697)自然環境保全課まで